

三芳政発第 476 号  
平成 27 年 12 月 4 日

三芳町まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会長 様

三芳町長 林 伊佐雄

三芳町まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について（諮問）

三芳町まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定にあたり、三芳町まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会条例第 2 条の規定に基づき、貴審議会の意見を求めます。

平成28年3月16日

三芳町長 林 伊佐雄 様

三芳町まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会  
会長 吉田 博

三芳町まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)について(答申)

平成27年12月4日付け三芳政発第476号で諮問のあった標記の件について、慎重に審議を行った結果、本戦略(案)を妥当であると認めたので、下記意見を付して、ここに答申します。

なお、今後は本戦略に基づき、人口減少、少子高齢化等の社会構造の変化を見据え、行政サービスのあり方を時代に合ったものへと見直すとともに、町の特色を活かした活力あるまちを創造するため、住民や民間企業と行政が連携し、スピード感を持って、積極的な取組に努められるよう強く要望します。

#### 記

- 1 町の知名度や価値を高める戦略として、「スマートICのフル化」は、重要な施策であることから、これを町のシンボリックな事業として積極的に展開し、特色ある企業や商業施設を誘致することで、人口増、雇用の創出、地域の活性化等に積極的に努められること。
- 2 市街化調整区域の編入等により都市計画の見直しを実施し、土地区画整理事業により魅力ある住宅開発や商業エリアを創出することで、町の活性化や人口増を図ること。
- 3 首都30km圏内にあって、多くの緑を残す本町は、ポテンシャルが高い地域である。自然や緑など豊かな地域資源を活用して、ほかとの差別化を図った事業展開に努めること。
- 4 子育て世代の定住化策として、町の特性を活かした魅力的な子育て環境をつくること重要であることから、子育て応援懇談会の意見を踏まえ、子育て支援施策を充実させていくこと。
- 5 今後の施策の進捗状況により戦略の見直しを実施するに当たっては、アンケート等の実施により住民の意見をしっかり踏まえるとともに、KPIの設定に当たっては、しっかりした裏づけと高い目標設定により成果を踏まえた取組とすること。